

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今年度第2号のメールマガジンをお届けします。受験を控えた中学生へ県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝えしますので、ご活用ください。

- 2 高校の特色ある取組
- 3 学校紹介スペシャル
- 4 お知らせ

については各高等学校からの原稿を掲載しています。

なお、県立高等学校についての情報は、以下のホームページを御覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

## ■ もくじ ■

- 1 平成24年度入試に向けた公立高校情報の提供について
  - (1) 「ハイスクールインフォメーション」
  - (2) 地区別公立高校合同説明会の開催
  - (3) 公立高校オープンキャンパス（学校説明会）の開催
  - (4) 公立高校ガイドブックの掲載
- 2 高校の特色ある取組
  - (1) 村田高等学校  
＜ていねいな指導，熱心な指導を信条とする村田高で  
充実した高校生活を！＞
  - (2) 仙台東高等学校  
＜進路志望を実現する学校として＞
  - (3) 宮城野高等学校  
＜ここでは一人ひとりが輝きます キーワードは「創造的自由」＞
  - (4) 築館高等学校  
＜「進学拠点校学力向上事業」指定校・「食育推進モデル事業」・  
臙紫（えんし）定期戦＞
  - (5) 石巻北高等学校  
＜石巻北高・総合学科は、皆さんを待っています！＞
- 3 学校紹介スペシャル
  - (1) 古川黎明中学校・高等学校  
＜黎明Colorで未来を描こう＞



事前の申込は必要ありませんので、中学生の皆さん、保護者の皆様の多くのご来場をお待ちしております！ 参加校や説明順などは、ホームページで確認してください。

各会場とも、駐車場に限りがありますので、公共交通機関の利用や乗り合わせでの御来場に御協力ください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/2011soudan/soudan001.html>

#### □ 公立高校オープンキャンパス（学校説明会）の開催

今年度も夏休みを中心に、各高校においてオープンキャンパス（学校説明会・一日体験入学）が開催されます。教育内容の詳しい説明や施設見学、さらには模擬授業や部活動体験など、各学校が工夫を凝らしたプログラムを準備しています。

一つの学校に限らず、多くの学校のオープンキャンパスに、ぜひ御参加ください。

高校ごとの開催日時や実施内容、申込方法などは、高校教育課のホームページに掲載しています。パソコンや携帯電話からの申込みができる高校もあります。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/2011opc/opc001.html>

#### □ 公立高校ガイドブックの掲載

これまで作られてきたガイドブックの内容をリニューアルして、新しいガイドブックを作成します。

学校の特色や進路情報だけでなく、入試情報や行事などへの取組み風景を写した写真も多く掲載し、受験生にとって有益な情報が満載です。7月中旬には高校教育課のホームページに掲載する予定ですので、ぜひ楽しみにお待ちください。

平成22年度のガイドブックを現在掲載中ですので、参考に見てください。

→ <くわしくはこちら>

<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/2010guide/index01.html>

## ■ 2 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

#### □ 村田高等学校

くついでいな指導、熱心な指導を信条とする村田高で  
充実した高校生活を！>

本校は1学年120名（3クラス）の比較的小規模の高校ですが、敷地はかなり広く、「蔵の町」村田町にあり環境は抜群です。2年次から言語・自然科学、商業実践、介護福祉、自動車の4系列に分かれる単位制の総合学科の高校で、普通科目

の他に自分が選択した系列の専門学科科目も勉強できるのが特徴です。また、1年次の「産業社会と人間」で早くから進路や職業について学習しつつ、ライフプランを作成・発表します。また、介護福祉系列からは介護員養成研修（2級課程）の認定者、自動車系列からは3級整備士の合格者を出す一方、漢字、簿記、英語など各種検定にも精力的に取り組み成果を上げています。今年度は昨年度に続き「魅力ある県立高校づくり支援事業」の指定を受け、より充実した進路指導に向けて、基礎学力の向上やキャリア教育の充実に取り組んでいます。ここ数年の丁寧で熱心な指導の結果、大学進学者が倍増したり、安定した公務員合格者を出しています。今年度は朝学習や週末課題、進路希望別模試等の実施などの取り組みを始めました。

一方、球技大会、村高祭、修学旅行などの行事や部活動も活発で、吹奏楽部、野球部、陸上部女子、ウエイトリフティング部や柔道部の健闘が目立ち、生徒会もボランティア活動や挨拶運動、交通安全人垣運動を行ったりまとまっています。

※「交通安全人垣運動」は、毎年10月に警察と連携して、学校前の交差点において梨2コとカエルの手作りお守りをドライバーに配って、安全運転を呼びかけるものです。（事故なし（梨）で、ニコニコ（2個）かえる（帰る）。）

→ <ホームページはこちら> <http://murata-h.myswan.ne.jp/>

#### □ 仙台東高等学校

| <進路志望を実現する学校として>

平成24年度より、1コマの授業時間が55分となります。現在、週あたりの授業時間数は50分×32コマ=1600分ですが、来年度から55分30コマ=1650分となり、50分授業時間が増えることとなります。

また、1年次では科を問わず、英語、数学、国語の基本3教科を標準より週あたり1時間多く学習し、進路達成の土台を築きます。

2年次より普通科では、希望進路に合わせ、文系、理系の2つの類型に分かれて学習します。英語科では、数学Ⅱと数学Bが必修となり、国公立大学受験にもこれまで以上に対応できるようになります。

3年次では、授業に加え、課外講習等で、希望進路達成のための十分なサポートをしてまいります。

→ <ホームページはこちら> <http://higasi-h.myswan.ne.jp/>

#### □ 宮城野高等学校

| <ここでは一人ひとりが輝きます キーワードは「創造的自由」>

宮城野高校では、生徒の主体性と自由な発想を大切にします。

【インターカリキュラム】これは生徒が自ら課題を設定しその解決に向けて活動する場です。授業を通じて教科の学力をしっかりと身につけるのはもちろんですが、ここでは授業だけでは得られない物事に対するより深い知的関心と呼び起こします。さらに、広い視野を持ってじっくり考える力や効果的に情報を発信する力も培うことができます。また学校を飛び出して各分野の専門家から指導を受けたり、地域の方々と関わりを持つ体験から、自分と社会の関係を考える機会ともなります。この取り組みの成果である総合学科の「プロジェクト・スタディ」や美術科の創作の総仕上げである「卒業制作展」などは特に注目です。

【校内ボランティア・サークル】自らの意志で参加し仲間とともに行事などをつくり上げる「校内ボランティア」、同じ分野に興味を持つ仲間とともに活動する「サークル」など、主体的に取り組む充実した学校生活が待っています。

◎【文化祭＋学校説明会】 7月23日（土）10：00～12：00

◎【授業等見学＋学校説明会】10月22日（土）11：00～15：00

→ <ホームページはこちら> <http://www.miyagino.myswan.ne.jp/>

#### □ 築館高等学校

| <「進学拠点校学力向上事業」指定校・「食育推進モデル事業」  
| ・膳紫（えんし）定期戦>

本校は「共助・研鑽・進取」を不易の校訓として掲げ、平成17年度に築館高校と築館女子高校が統合し、今年で創立7年目を迎えました。

- 平成22年度から3年間の、「進学拠点校学力向上事業」の指定を受け、生徒の学習意欲を引出す質の高い分かりやすい授業、英語・数学での少人数指導、学習合宿や大学出前講座等のきめ細かな指導を徹底するなど、進学はもちろん多様な進路に合わせて充実した進路指導を行っています。
- クリエイティブステューデント（1日大学体験）。フロンティアクラス1・2年生が石巻専修大学での体験授業等に参加。午前は専門の授業で座学、午後はセミナーや実験で最先端の知識技術の一端に触れる充実した一日となっています。
- 栗原市から昨年に引き続き「食育推進モデル事業」の指定を受け、思春期の「食の自立に向けた望ましい食習慣の育成」のために、「バランスのとれた食事」について学んだり、栗原市の栄養士や地域の食生活改善推進員の指導協力を得て、調理体験などに取り組んでいます。
- <半世紀を超えた伝統の「膳紫（えんし）定期戦」>。古川高校と築館高校では、毎年4月下旬に定期戦を行っていますが、今年は震災の影響で、規模を縮小し時期を変更して、5月に52回目の開催にこぎ着け、伝統の火を燃やし続けることができました。両校は明治時代の第三中学と栗原分校の関係にあり、両校運動部の技術向上や友好を深めることを目的として開催される膳紫定期戦は、全校生徒による応援など、非常に盛り上がる行事となっています。今年は築館高校を会場に7種目で勝敗を競い、3勝4敗で敗れました。定期戦の歴史や戦績などについては、ホームページで紹介しております。

→ <ホームページはこちら> <http://tukidate-h.myswan.ne.jp>

#### □ 石巻北高等学校

| <石巻北高・総合学科は、皆さんを待っています！>

大震災に負けないでほしい「中学3年生」。

“のうぎょう すいさん”で、ふっこう石巻。

“のうぎょう すいさん”で、がんばろう宮城。

“のうぎょう すいさん”で、たちなおろう日本。

このページにアクセスしている「あなた」。石巻北高には「食農・家庭・経情・教養・進学系列」があります。何を学ぶかは「あなた」が選んで決めるのです。食農系列は、「光と二酸化炭素」から「穀物・野菜」を栽培し、これらを「パン・豆腐・味噌など」に加工して、校内に設置されている食農広場（学校版みちの駅）で「販売」します。農水省が推奨する「6次産業（栽培1・加工2・販売3）」を地元石巻で“農業・水産業”を営む方々の参考になればと考え教材化しました。

中学3年生の皆さん、北高は皆さんを待っています。今回は、食農系列を紹介しましたが、詳しくは石巻北高ホームページをご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://ishikita.myswan.ne.jp/>

---

### ■ 3 学校紹介スペシャル ■

---

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

□ 古川黎明中学校・高等学校  
| <黎明Colorで未来を描こう>

---

先日、中高一貫教育完成期に向けての平成23年度キャッチフレーズを募集し、厳正な選考の結果、上記のとおり決定しました。黎明には一貫生（内進生）・通学生（外進生）と他の学校にない「色」があるので、みんながそれぞれ違う色で新しい黎明をつくっていったらという思いが込められています。

古川黎明中学校・高等学校は、併設型中高一貫教育校となって7年目。中高合わせて950名余りがともに学び、学習・部活動・行事・生徒会活動にお互いを高め合いながら取り組んでいます。特に、中高一貫の特色を生かした体育祭・文化祭などの行事は、毎年盛り上がっています。今年度は震災による行事縮減もありましたが、中高合同で行われる大切な行事は例年通り実施されることになりました。

また、今年の3月には一貫生（内進生）の一期生が本校を巣立ち、古川黎明の未来の扉を開きました。在校生はその先輩方の実績を超えて、新しいキャッチフレーズのように黎明Colorで未来を描こうと、中学生・高校生ともに切磋琢磨しながら日々の活動に取り組んでいます。

→<ホームページはこちら> <http://www.freimei-j.myswan.ne.jp/>（中学校）  
<http://www.freimei-h.myswan.ne.jp/>（高等学校）

□ 佐沼高等学校  
| <貫け、文武両道。夢実現は佐高から！>

---

佐沼高校は、「文武両道」の校是のもと、一人ひとりの生徒がそれぞれの進路目標に向かってひたむきに学習や部活動等に励んでいます。昨年度の国公立大学合格者は56名。インターハイや全国総合文化祭にも数多くの生徒が出場しました。

#### 文武両道の取り組み① 学習面

佐沼高校では、20年度から、毎日45分×7時間の授業を行っています。どんな進路を希望するとしても重要になる英語・数学・国語の各教科には特に力を入れています。この3教科では、授業時間数を通常より増やしているだけでなく、少人数や習熟度別編成による授業も行っているため、密度の濃い学習ができます。

また、授業に加えて、応用力をつけるための課外講習などもあります。全学年対象で、年間を通じて月に2回程度行われている「土曜課外」。夏、冬の長期休業中の課外、3年生の県総体終了後から行われる毎日2コマの「放課後課外」。その他にも、仙台や東京から予備校の講師を本校に招いて行われる「予備校連携課外」や、

2 学年を中心にした「学習合宿」など、学ぶ機会はたくさんあります。

### 文武両道の取り組み② 部活動

昨年度はボート競技(女子舵手付クォドルプル)がインターハイに出場しました。また、陸上競技部と卓球部及び水泳部が東北大会に出場しました。今年度もきっとすばらしい成績を残してくれることだろうと思います。文化部でも美術部と箏曲部が全国総合文化祭に出場します。この他、どの部も県総体や各種大会・発表会等に向けて熱心に活動しています。また、部活動を通して「チームワーク」や「自分たちでよりよい練習計画を立てること」など、成績や結果だけでなく多くのものを手に入れることができるはずです。

### 文武両道の取り組み③ 学校行事

佐沼高校は、学校行事の盛んな学校です。「陸上大会」「球技大会」「佐高祭(文化祭)」は「三大大行事」と呼ばれ、大きな盛り上がりを見せます。佐高行事は、受け身で楽しむだけでは、本当に楽しむことはできません。佐沼高校では、生徒会役員や実行委員の生徒を中心に、毎年「去年以上に盛り上がる、もっとよい行事にしよう」と自分たちで考え、行動しています。そして、みんなが参加することにより「楽しめる、盛り上がる」行事になっているのです。今年度は、大きな被害をもたらした東日本大震災のため開催が危ぶまれましたが、6月29日・30日の2日間で「陸上大会」と「球技大会」が実施されます。生徒たちは震災に負けずに佐高魂を見せつけ、大いに盛り上がることでしょう。また、保護者にも案内をしているので、今年も多くの方の応援が期待されます。佐高祭は8月28日(日)が一般公開となっています。多くの方の来校をお待ちしています。

### 文武両道の取り組み④ 生徒のがんばりを支える環境

放課後の職員室前。廊下には机が並び、手元を明るくする照明もあります。多くの生徒が遅くまで自習しています。わからないところは、積極的に先生方に質問する姿も見られます。この、放課後の学習は佐沼高校の伝統ともいえるものです。先輩方の姿が後輩たちに引き継がれていきます。

佐沼高校には、登米市内を中心に、広範囲から生徒が通学しています。通学手段として大きな役割を果たしているものに市民バス(100円バス)があります。朝の通学時はもちろんのこと、部活動後の下校時(19時台)にも運行され、多くの生徒が利用しています。

→<ホームページはこちら> <http://www.sanuma.myswan.ne.jp/>

### □ 中新田高等学校

| <勉学と行事・部活動で高校生活を思いっきり楽しもう!!>  
| ~恵まれた自然環境・施設による盛んな部活動~>

本校では、生徒は運動部・文化部のいずれか1つに必ず加入することになっており、運動部には男女合わせて約60%が加入しています。体育館2つ(バスケット・バドミントン・バレー・卓球)と武道館(空手)、さらには隣に広大な河川敷公園があり、野球・サッカー・陸上・硬式テニス・女子ソフトボールがそれぞれ専用に練習できるスペースを持っているなど、他校にはない恵まれた環境の下練習に励んでいます。特にカヌーや空手は常に全国的な活躍を見せ、女子硬式テニスも近年は東北大会へと駒を進めています。

\*部活動の主な活躍(平成22年度)

カヌー部:インターハイ【K-1】8位、東北新人大会【K-4】1位

女子硬式テニス部：県総体団体2位、女子ダブルス3位（以上東北大会出場）

空手道部：県総体男子団体組手3位、県新人男子団体組手3位

吹奏楽部：全日本吹奏楽コンクール宮城県大会銀賞

ワープロ部：宮城県高等学校ワープロ競技大会団体6位、県新人団体5位

宮城スキット甲子園：第2位

その他の運動部や文化部も、日々熱心に練習に取り組み活躍しています。勉強と両立させながら、部活動に青春をかけるというのが中高生（なかこうせい）のスタイルです。

詳しくは本校ホームページをご覧ください。

→<ホームページはこちら> <http://www.nakani-h.myswan.ne.jp/>

---

#### ■ 4 お知らせ ■

---

□ 仙台二華高等学校

| <オープンスクールで仙台二華の授業・部活動を体験してみませんか？>

宮城県仙台二華高等学校は、次の時代を担う俊英として、世界、日本、地域に貢献できるリーダーを育成することを目指す、男女共学・併設型中高一貫教育校です。106年の伝統と実績や、明朗で誠実な校風を基として、勉強や部活動そして行事に思い切り打ち込める環境が整っています。ユネスコスクールとして「地球環境」をメインテーマに自然科学の体験活動や国際理解教育を充実させた魅力ある学校がスタートしました。本校のオープンスクールを次のように開催いたします。今回は、見学を希望する生徒の皆さんに実際に授業や部活動を体験していただきます。また、大きな吹き抜けのある明るい校舎設備もご覧ください。多くの中学3年生の皆さんの参加を生徒、教職員ともにお待ちしております。

日時：平成23年7月31日（日）、午前9時30分から11時50分まで

場所：仙台二華高等学校 校舎内各施設（仙台駅東口から徒歩15分）

対象：中学校3年生

申込：ハガキ、FAX、メール、またはホームページより。

受付：6/20～7/8

問合せ：仙台二華高等学校022-296-8101

→<くわしくはこちら> <http://www.nika.myswan.ne.jp/>

---

#### ■ 5 編集後記 ■

---

今回のメルマガでは、いつもどおり各高校からの情報を掲載するとともに、6月から行われる地区別公立高校合同説明会や公立高校オープンキャンパスについても掲載しました。合同説明会で各高校の情報を聞き比べ、オープンキャンパスで興味のある高校へ行ってみましょう。

これからも高校教育課では、中学生の皆さんの夢の実現のために、県立高校のホットな情報を提供していきたいと考えております。

「高校教育課 情報メール」をよろしく願います！



高校教育課 情報メール（メールマガジン）

○発行：宮城県教育庁高校教育課 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 8-1  
TEL：022-211-3626 / FAX：022-211-3696

---